

学校だより

R 6.1 1.2 9 発行

清水小学校



目に見えない困り感を大切に

特別支援コーディネーター

私の大好きな本に、サン＝テグジュペリの「星の王子さま」があります。砂漠に不時着した孤独な飛行士に、様々な星を旅してきた小さな王子様が自分の経験したことや考えたことを話していくというお話です。その中で、小さな王子様が、「かんじんなことは目に見えないんだよ。」と語っています。

それは、子どもたちとのかかわりの中で、私が大切にしていることでもあります。目に見える問題行動だけではなく、なぜそのような行動に出ているのか？という本質を見極めることが必要だと考えています。実は、見通しが持ていなくて不安なのではないか？実は、感覚過敏によって耐えがたい苦痛を感じているのではないか？実は、言葉の意味を覚え間違えているのではないか？など、考える要素はたくさんあります。普段の子どもたちの様子を見とることで、その問題行動につながる理由のヒントが見つかるかもしれない、と考えています。

私事ではありますが、私の長男はプラダー・ウィリー症候群という病気を持って生まれてきました。15000人に1人が発症すると言われていています。いろいろな特徴はありますが、一番は満腹中枢の異常による過食が特徴です。常にお腹が空いている状態で、食べても食べてもお腹いっぱいという感覚が分からないのだそうです。いつまでも食べ続けたり、隠れて食べたり…ネットで検索するといろいろな問題が出てきます。私からは、彼の脳の様子もお腹の中も見えません。彼の行動や表情、言葉などをしっかりと見とり、今どのような困り感があるのかを考えるようにしています。食べ続けようとしてしまう時はどんな時なのか？…食以外に何か興味のあることを見付けたり、好きなものと嫌いなものについて一緒に考えながら量を制限したりすることで、現在は過食の症状は出ていません。

「かんじんなことは、目に見えないんだよ。」常に自分自身に言い聞かせています。子どもたちが何に困っているのか、その困り感に気づき、子どもたちが笑顔で安心して生活できるように、支援していきたいと思います。ぜひ、「星の王子さま」も読んでみてください。





陸上総体を終えて

市総体では、緊張と、県総体に行けるかどうかの不安でいっぱいでしたが、今まで支えてくれた先生方や家族に感謝して、思い切って競技にのぞむことができました。そして、走り幅跳びでは、最後に一番いい記録が出て、県総体に出場することができました。400メートルリレーは、練習で全然バトンが渡らず、「本場で失敗しないかな。」と思うこともあったけれど、練習を重ねるうちにバトンが渡るようになり、本番では大幅にベストタイムを更新することができました。みんなでがんばって、最高の思い出になりました。

県総体に向けては、市総体でうまくいかなかった助走を合わせるため、助走練習や踏み切りの調整などを意識して練習しました。本番では、練習の成果を発揮することができました。中学校に行っても陸上を続けて、全国大会優勝を目標にして精いっぱいがんばります。

6年

待ちに待った陸上総体。前日は楽しみと緊張でよく眠れませんでした。僕は「絶対に記録を更新して見せる。」と意気込んで会場に向かいましたが、到着すると会場の雰囲気圧倒されそうになりました。しかし、仲間が笑顔で話しかけてくれたおかげで平常心を取り戻すことができました。

いよいよ、自分のレースとなり観客席からは仲間からの大きな声援が聞こえてきました。改めて「絶対に1位になってやる。」という気持ちになりました。スタートのピストルを先生が撃ち、勝負は一瞬でした。気が付くとゴールしていましたが、グループ1位だと分かった時は喜びが爆発しそうでした。

この結果は一緒に励まし合った仲間達、いつも応援してくれたお父さんとお母さん、放課後に指導してくださった先生方のおかげです。とても感謝しています。

6年



清水っ子、がんばっています！！

1年

ぼくは、かん字のれんしゅうをがんばっています。2がっきになってかん字のべんきょうがはじまりました。じゅぎょういがいいにも、おうちやならいごとでなかったかん字をふくしゅうしています。これからもいろんなかん字をおぼえていきたいです。

2年

算数で九九をならっています。だから、今、九九をがんばっています。8のだんがむずかしくて、いつも家のリビングでれんしゅうしています。5回れんしゅうして、ちょっとよくなったら、お母さんに聞いてもらいます。「ちょっとここをこうしたらいいよ。」とアドバイスをもらいながられんしゅうしています。もう少しスピードもはやくしたいなと思っています。

3年

私は学校でのそうじをがんばっています。担当場所は1年生の手洗い場です。しずかにそうじするのはもちろん、1年生が気持ちよくつかえるようにすみずみまでそうじするようにしています。あとは、習い事のスイミングもがんばっています。幼稚園から続けていて、今は平泳ぎを練習しています。一緒に通っている友達に追いつくためにがんばります。

4年

僕は最近、スクラッチで面白いゲームを作ることを頑張っています。

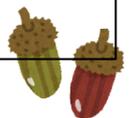
今作っているのは、星を同じ色にそろえるスロットゲームです。友達と共同で作っています。最初は星の色だけを変える簡単なプログラミングだったけど、動きを追加したり音楽を追加したりしてこのゲームができました。僕は音楽をより良くすることが得意なので、最終的にリズムが良くて音楽も面白い最高のゲームにしたいです。

5年

私たち5年生は連合音楽会を頑張りました。当日の朝、あまり実感がわきませんでした。ついに自分たちの番が近づいてきて、緊張し始めました。ステージ裏で胸に手をあてると、心臓がドキドキしていました。石井先生に「本番は1回しかないです。」と言われたのを思い出しながら歌い始めました。合唱が終わって、他の学校の人達が拍手をしてくれました。市民会館に入る前に全員で発声練習をしたからちゃんと声が出て良かったです。他の学校の合唱、合奏もとても上手でした。私はこの連合音楽会での集団行動や練習を生活に生かしていきたいと思っています。

6年

私はいじめ STOP！デイに参加し、代表の人の話合いやクラスでの意見交換、読み聞かせなどを通してより良い人間関係について考えました。私は、してはいけないことは声に出して伝え、困っている人を進んで助けられる人になりたいと思いました。また、色々な人と話し合い、幅広い考えに触れたいです。いじめを無くすはじめの一歩を自分から始めていけるようにしたいです。



校内音楽会特集！

歴史に刻め 96 ページ目の 虹のハーモニー



わたしがここにのこったことは、「こいぬのマーチ」のえんそうです。いままでれんしゅうをして、がんばってきたことがわかりました。みんなに見られて、すこしはずかしかったです。らいねんもがんばります。

1年

「ハローミスターサンシャイン」を歌いました。さいしょは地声になってしまったけど、と中からは地声にならず、きれいな声で歌えました。リコーダーで「風の手紙」をふきました。はじめはむずかしかったけど、だんだんできるようになりました。本番が一番うまくできました。「せい者の行進」も、ミスなくできました。練習の時よりもうまくできて、うれしかったです。がんばった音楽会でした。

3年

わたしは、1～4年生の合唱や合奏を聴いて、うまく歌ったり、鍵盤ハーモニカをひいたりできるか自信がなくなり不安になりました。でも、本番はうまくできてよかったです。「ハローシャイニングブルー」は、さわやかな声で歌うことに、集中しました。「小さな勇気」は、「大切な人に歌を届けたい。」と思いながら歌いました。「唱」は、楽しく演奏できました。楽しい音楽会になってよかったです。

5年

わたしはけんばんハーモニカをふきました。練習ではまちがえてしまったけれども、本番ではまちがえずにできました。がんばってよかったです。わたしは1年生の時、けんばんハーモニカをうまくふけず、本番でも上手くできませんでした。でも、2年生になって上手にできるようになったのでとてもうれしかったです。とても楽しい音楽会になりました。

2年

ぼくは音楽会で特に心に残ったことが二つあります。一つ目は合唱の「地球星歌～笑顔のために～」です。最初は全然歌えなかったけど、練習していくうちにとてもきれいな歌声になりました。本番ではいい二部合唱になったのでうれしかったです。二つ目は6年生の発表です。小学校最後の音楽会でとてもきれいな音色と盛り上がる合奏が心に残ったからです。次の音楽会では、6年生のようにきれいな歌声で迫力のある合奏にできるようにがんばりたいです。

4年

いよいよ大きな行事、校内音楽会がやってきました。1年生のときからずっとあこがれていた、6年生の音楽会です！会場に入ったとたん、うれしさがいっぱいでした。私が一番楽しく、心に残ったのは、合唱も合奏もそうだけど、清水小の6年生みんなで演奏できたことです。このメンバーで演奏することは二度とありません。今日は、私にとって最高の宝物になりました。幸せな最高の音楽会にしてくれたみんなに感謝したいです。これからも一日一日を大切に、仲間とともに歩んでいきたいと思っています。

6年

